

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川 建三

# JR東労組

# 本部OB会

# ニュース

No.244 2017年7月発行

## 〈JR東労組第34回定期大会報告〉 未来ビジョンを切り拓く感動を 平成採の若きリーダー達が牽引

JR東労組第34回定期大会が梅雨入り後の6月12日から14日の日程で、東京品川のプリンスホテルで開催されました。今定期大会は、JR東労組結成30年の節目の記念の大会でした。国鉄改革という「一個の革命」とも云われた苦闘を経て、JRを文字通り創り上げてきた自信と確信のもと、これからの未来を見据えるビジョンを導き出す大会でもありました。大会の全日程を通し、その未来ビジョンを指し示しながら、当面の課題に雄々しく立ち向かう感動溢れた大会となりました。

### 盛り上がったオープニング

今第34回定期大会は、東京地本の準備で開催されました。オープニングにはJR東労組の発足から今日までのたたかひの映像が流され、その後今の時代認識をかつて



東日本旅客鉄道労働組合第34回定期大会

東労組第34回定期大会全景と古川本部OB会会長

の戦争前夜と重ね合わせ、当時の軍国主義とたたかった「正論の人」斉藤隆夫の国会演説を映像と活劇で紹介し、朗々と訴えかける演説で会場は盛り上がり、大会の幕を開けました。

### 大会を牽引した平成採の仲間

大会冒頭に平均年齢38歳の議長団を選出後、挨拶に立った古川中央執行委員長は、今定期大会の課題を「未来ビジョンを指し示す」昭和採から平成採へのバトンゾーンをしっかりと進めていくという事を明確にし、当面する「JR改革」を進めて行く事を力強く訴えました。

その後各級機関の来賓挨拶があり、JR本社からは富田社長より「会社発足の足跡の話」や「会社施策の話」がありました。来賓挨拶の最後に古川本部OB会長が立ち、「抵抗とヒューマニズムのもと、生涯労働者の気概でJR東労組と共にたたかう」と力強い挨拶

を行いました。

大会はその後本部側からそれぞれの議案の提案があった後、質疑討論に移り、二日目の午後までに計33名の代議員から発言がありました。

今回の特徴は、33名の発言者の内30名が平成採の組合員で、今大会を象徴するものとなりました。昭和採からのバトンが引き継がれている内容の大会議論であったと云えます。

そして二日目の最後に山口書記長からの総括答弁を受け、大会日程の大半を終えて休会となりました。

### 感動の記念シンプシオン

二日目の夕方からは、「JR東労組結成30周年記念レセプション」がグランドプリンスホテル新高輪で開催されました。

大会に参加した代議員や傍聴者と、各方面からの多くの来賓を含め総勢1300人に及ぶ参加者が集い、レセプションが挙行されました。とりわけその中で演奏された『天地人』や、よさこいソーラン隊とのコラボレーションの演舞には、大きな感動と歓声が上がりました。

### 格差社会をなくそう

大会三日目の冒頭、「格差・分断社会をなくすために、労働組合の役割とは何か」をテーマにした記念シンポジウムが開催されました。

この中では日本の中の格差問題として、JR東日本内におけるグループ会社との格差や、韓国労働者の格差との

たたかひの教訓が紹介されました。

これらの議論から「A I I f o r A I I」（みんながみんなのために）という考え、つまり人間第一主義が確認されていきました。

このシンポジウムで記念大会の全日程を終え、古川委員長の「団結がんばろう」で閉会となりました。

JR東労組結成30年にとって歴史的な第34回大会は大成に終わりました。OB会も「当たり前の労働運動」を進めるJR東労組と固く連帯し、OB会運動を進めて行きましょう。

### 腹黒い自公政権が、「共謀罪」を強行採決

6月15日早朝の参議院本会議で、現代の「治安維持法」と云われている「共謀罪」が強行採決され、自民、公明、維新、こころ等の賛成多数で可決されました。

この法案を巡っては、国会に上程される以前から大きな問題になっており、しかも参議院法務委員会での採決を省略して「中間報告」という異例の禁止手で採決が行われました。

この狂暴な国会運営の背景には、「安倍首相のご意向」が働いている「加計学園」問題を早期收拾し、都議選への悪影響を少なくするという自公政権の腹黒い政治判断がありました。

この日国会前を始め、全国の主要都市では怒りの「抗議集会」が開催され、JR東労組も「共謀罪」の強行成立を糾弾する「抗議声明」を発表しました。



# 地方でも結成20周年を祝う総会に

## 「エルダー」や「共謀罪」の意見相次ぐ

### 各地から支部OB会の活動報告も

#### 秋田

5月27日13時より市内の「オーラムアキタ」で総勢61名の参加者で、「第21回定期総会」を開催しました。

来賓には、地本、本部OB会、県退職者連合の代表と、大野大仙市議が参加しました。

定期総会は、昨年度亡くなった11名の会員に黙祷を捧げてから始まり、発言は6名の委員からありました。

● たしる選挙の総括は、現職と温度差がある

● エルダーを退職するとOB会を辞める人が多いので、妙案はないのか

● 来月退職するが、今日は強く誘われて参加したが、大変良かった

● レクの参加者が固定化しているので、今後打開していきたい

総会後は懇親会を開催し、楽しく意義のある一日を過ごしました。

新役員体制	等
会長	堀 洋一
副会長	神加賀 重雄
事務局長	高橋 勝己
	畑中

#### 長野

5月28日13時より、北中公民館で「第20回定期総会」を45名の参加者で開催しました。特筆は2名の女性会員の参加です。来賓には地本、各支部代表、本部OB会、県退職者連合の事務局長が参加しました。

発言者は5名でした。

● OB会の活動に、女性会員、家族が参加できる取り組みをして欲しい

● たしる選挙で現役との関係が作られ、その後の活動にかかされている

● 野党統一候補の「杉尾ひでや」の集會に参加し、当選を勝ち取った

● エルダーのOB会加入の取り組みは、現役と一緒に進めている

● テーマを決めて、OBと現役の意見交換する場を検討してほしい

懇親会は、手作りの差し入れもあり楽しい総会になりました。

新役員体制	
会長	藤愛一郎
副会長	田上 憲
	牛尼 大輔
	轟 正好
事務局長	萩原 実
	金子 万文

#### 横浜

6月3日13時30分から茅ヶ崎市勤労市民館で、地本OB会結成20周年の「第21回定期総会」が90名の参加者で開催されました。来賓には、地本、本部OB

会、貨物労組OB会、東京・八王子地本OB会、エルダー連絡会の代表と、早稲田県議と岡田鎌倉前市議が参加しました。

発言者は2名で、会社は退職者に冷たい、森づくりと9条連活動を強化する等の発言でした。総会では長年地本OB会活動に貢献された中村、神保、田中の三氏に感謝状が贈られました。

● 総会の中では「沖繩カンパ」が取り組み、大成功を納めました。

● その後、自然と人間社の加藤相談役から、約1時間の記念講演を受け、参加者は元氣とやる気をもりました。

● 懇親会では、懐かしい人の顔を見つけては昔話を花を咲かせました。

第二部の懇親会はセンターの食堂で開催され、県シニア会や2名の県議も参加して盛大な内に終了しました。

新役員体制	
会長	徳永 丈男
副会長	杉永 哲也
	進藤 昇明
事務局長	神山 満明
	芝 忠男

#### 大宮

6月3日13時30分より、大宮総合車両センターで「第18回定期総会」を105名の参加者で開催しました。

来賓は地本、本部OB会、隣接地本OB会、エルダー会、美世志ニア会と県議2名は第二部で挨拶。

総会での発言は7名でした。

● 共謀罪を許せば、第二、第三の浦電事件が起こされる

● 宇都宮支部OB会の再建は、東労組を支持する人でやって欲しい

● エルダーは低賃金でも同一労働だ

● 森びとは楽しい、是非足尾へ

第二部の懇親会はセンターの食堂で開催され、県シニア会や2名の県議も参加して盛大な内に終了しました。

新役員体制	
会長	大谷 和夫
副会長	長谷川 雄二
	平川 昭夫
事務局長	佐藤 晴夫
	福田 哲男

### わが町の 有名人

今回紹介する有名人は、新庄支部OB会事務局長の秋野武正さんです。

秋野さんは国鉄新庄機関区時代から動力車乗務員として、SL機関士、気動車・電車運転士として四十年余り、無事故・安全運転を続けてこられ、卓越した技能と温厚な人柄から誰からも好かれ親しまれている人です。

現役時代の後半は、山形新幹線

### 頼れるよろず相談役

車両「つばさ」の車体製造会社に出向し、JRの園芸部で知り合った人脈を生かし、東日本管内の検修職場を訪問し、素晴らしい営業成績を上げ会社発展に尽くされました。

またOB会立ち上げには会員数を増やし、仙台地本OB会の会長として三代目を担い、大きく組織拡大をさせました。

趣味は盆栽で、JRの盆栽展出席



や町の盆栽会での優勝杯や賞状が部屋いっぱい飾られています。町内では民生委員・新庄まつり屋台づくり実行委員として、若者の先頭に立ち、今年は幸運にも新庄まつりの山車行事が世界ユネスコ無形文化遺産登録に選ばれたことから、2ヶ月後に迫った山車づくりを目を輝かせていました。「是非一度新庄まつりを見に来て欲しい」と語っていました。

(山形県新庄市在住・秋野武正・78歳)

## 第1回ブロック別 支部OB会代表者会議

- ◇ 8月23日 東関東 本部会議室
- ◇ 8月24日 西関東 本部会議室
- ◇ 8月26日 上信越 高崎地本
- ◇ 8月30日 東北 盛岡地本

〈各地本OB会の責任者も必ず参加〉

## 「我らの声」(第18号)

現在販売中!

- ◇ 購読申し込みは 各地本OB会へ
- ◇ 頒価 500円